

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	高津屋農道落石対策測量設 計業務	出雲市	2,959,000	2,959,000	間接事業費 3,196,800円
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	林道向名線落石対策測量設 計業務	出雲市	3,088,000	3,088,000	間接事業費 3,088,800円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	高津屋農道落石対策測量設計業務	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出雲市	
交付金事業実施場所 出雲市佐田町高津屋地内			
交付金事業の概要		高津屋農道の落石調査ならびに落石対策工のための測量、設計を実施した。(L=90m)	
総事業費		3,196,800	交付金充当額 2,959,000 うち文部科学省分 (0) うち経済産業省分 (2,959,000)
交付金事業の成果及び評価		高津屋農道は、農業生産性の向上と農村生活環境改善を目的として開設された農道であり、また、沿線住民の生活道として、通勤、通学路に利用されている。ここ近年、農道沿いの法面から度々落石が発生し、特に申請区間の法面は岩盤層の風化、亀裂が著しく、浮石、転石も多数点在し、早急な対応が求められている。今後は本事業をもとに工事の実施を予定しており、完了すれば、地元住民が安心して通行できる交通環境が確保できる。	
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
契約の目的		契約の方法	契約の相手方
落石対策測量設計業務		指名競争入札	(有) 神戸川測量設計
			契約金額 (円) 3,196,800
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
平成29年度に一部工事着工をし、早期に事業完了を図りたい。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道向名線落石対策測量設計業務	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出雲市	
交付金事業実施場所 出雲市乙立町地内			
交付金事業の概要 林道向名線の落石調査ならびに落石対策工のための測量、設計を実施した。(L=120m)			
総事業費		3,088,800	交付金充当額 3,088,000 うち文部科学省分 (0) うち経済産業省分 (3,088,000)
交付金事業の成果及び評価		林道向名線は、森林の整備保全を目的として開設された林道であり、また、沿線住民の生活道として、通勤、通学路に利用されている。ここ近年、林道沿いの法面から度々落石が発生し、特に申請区間の法面は岩盤層の風化、亀裂が著しく、浮石、転石も多数点在し、早急な対応が求められている。今後は本事業を元に工事の実施を予定しており、完了すれば地元住民が安心して通行できる交通環境が確保できる。	
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
契約の目的		契約の方法	契約の相手方
落石対策測量設計業務		指名競争入札	島建コンサルタント(株)
			契約金額(円) 3,088,800
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
平成28年度に一部工事着工をし、早期に事業完了を図りたい。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	匹見中央公園改修工事	益田市	3,008,880	3,008,880	総事業費 3,008,880円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	匹見中央公園改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		益田市		
交付金事業実施場所		益田市匹見町匹見		
交付金事業の概要	管理施設外塗装改修工事 ・下地調整（管理棟） 285.1m <sup>2</sup> ・下地調整（倉庫） 48.9m <sup>2</sup> ・下地調整（トイレ） 172.6m <sup>2</sup> ・木材保護塗料塗り（管理棟） 285.1m <sup>2</sup> ・木材保護塗料塗り（倉庫） 48.9m <sup>2</sup> ・木材保護塗料塗り（トイレ） 172.6m <sup>2</sup>	便益施設整備工事 ・作業土工 7m <sup>3</sup> ・側溝工 12m ・集水樹工 1ヶ所 ・ドレンゲッター 4m ・広場縁石工 11m <sup>2</sup> ・縁石工 7m ・アスファルト舗装工 5m <sup>2</sup> ・区画線工 112m ・公園案内板修繕 1式		
総事業費	3,008,880	交付金充当額 3,008,880 うち文部科学省分 (0) うち経済産業省分 (3,008,880)		
交付金事業の成果及び評価	管理施設外塗装改修工事においては、管理施設、倉庫、トイレ等の外壁を塗装することにより、建築物の経年劣化の防止が図られ施設の長寿命化につながった。また、便益施設整備工事においては、駐車場の整備により、身体障害者や高齢者のための駐車スペースの確保・段差の解消が図られ、利用者の利便性を向上することが出来た。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額（円）
	匹見中央公園改修工事	随意契約	管理施設外塗装改修工事 有限会社 石西塗装店 便益施設整備工事 有限会社 源拓工業	2,052,000 956,880
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
なし				
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				
なし				

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	市道角井横田線側溝修繕工 事	益田市	3,079,080	3,079,080	間接交付事業費 3,079,080円

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道角井横田線側溝修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		益田市		
交付金事業実施場所 益田市横田町				
交付金事業の概要	プレキャストU字側溝 L=90m 側溝蓋 180枚 舗装工 下層路盤 A=47㎡ 上層路盤 A=47㎡ 表層 A=47㎡ 区画線工 L=85m			
総事業費	3,079,080	交付金充当額 3,079,080 うち文部科学省分 (0) うち経済産業省分 (3,079,080)		
交付金事業の成果及び評価	市道角井横田線は、国道9号と国道488号の交差点近くを通過しており、施工箇所付近には小学校及び中学校があり通学路として利用されている。また、住宅が密集しており地域住民の利用も多い。 既設の道路側溝は老朽化に伴う損傷も多く、地域住民の生活に不安を与えており、早期改善を求められていた。 今回の事業により、地域住民の生活の安心、歩行者の安全確保及びスムーズな通行の確保が図られた。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	市道角井横田線側溝修繕工事	指名競争入札	有限会社 石西建設	3,079,080
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				
なし				

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	平野水路改修工事	安来市	3,862,080	3,862,080	総事業費 3,862,080円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。



Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	平野水路改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安来市		
交付金事業実施場所 安来市広瀬町布部				
交付金事業の概要	頭首工改修 一式 ふとんかご設置 4.4m ハイブロック工 28.5㎡			
総事業費	3,862,080	交付金充当額 3,862,080 うち文部科学省分 (0) うち経済産業省分 (3,862,080)		
交付金事業の成果及び評価	頭首工の改修により水量の管理が容易になった。また、法面の改修に伴い用水路の崩落の危険性が除去された。この改修により地元農家の安定した用水確保により、水利関係者の営農活動の促進が図られた。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額 (円)
	水路修繕	指名競争入札	株式会社 コンドウ	3,862,080
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				
なし				

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	消防用小型動力ポンプ及び 積載車購入事業	江津市	4,622,000	4,622,000	総事業費 6,771,600円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防用小型動力ポンプ及び積載車購入事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		江津市	
交付金事業実施場所 江津市江津町（本町）、江津市波積町			
小型動力ポンプ積載車及び小型動力ポンプを整備し、地域防災力の強化を図る。 ○購入備品 交付金事業の概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小型動力ポンプ積載車 1台</li> <li>・小型動力ポンプ 2台</li> </ul>			
総事業費	6,771,600	交付金充当額	4,622,000
		うち文部科学省分	(0)
		うち経済産業省分	(4,622,000)
交付金事業の成果及び評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業は、江津市内における老朽化した各消防団の消防設備の整備を目的に実施されている。</li> <li>・本事業によって老朽化した設備を更新したことにより、迅速な消火活動の実現と団員の防災意識向上が図られ、それにより地域防災力が強化された。</li> </ul>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	対象設備の整備	指名競争入札	株式会社 吉谷
			契約金額（円） 6,771,600
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
市内の消防設備は老朽化の著しいものが多く、消火活動に支障をきたす恐れがある。次年度以降においても消防設備の整備を継続し、地域防災力の強化を図る。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た費用	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	自治会施設等整備補助金 事業	雲南市	2,000,000	2,000,000	総事業費 2,000,000円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	地域活性化措置	自治会施設等整備補助金事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		雲南市		
交付金事業実施場所 雲南市三刀屋町殿河内地内				
<p>交付金事業の概要</p> <p>水力発電施設周辺の自治会における住民自治活動の維持及び推進を図るため、当該自治会の施設及び設備の建設又は改修等に要する経費に対して、雲南市水力発電施設周辺整備事業補助金交付要綱の定めるところにより、予算の範囲内で補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集会所修繕（殿河内交流館）：建築、電気設備、給排水ガス工事一式（補助金額2,000,000円）</li> </ul>				
総事業費		2,000,000		
		<p>交付金充当額</p> <p>2,000,000</p> <p>うち文部科学省分 (0)</p> <p>うち経済産業省分 (2,000,000)</p>		
<p>交付金事業の成果及び評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の活動拠点施設「殿河内交流館」の修繕により、住民が安全安心に施設を使用できることから、コミュニティ活動の維持及び推進が図られた。とりわけ、トイレや台所のバリアフリー化により、高齢者利用の際の利便性が向上した。</li> </ul>				
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額（円）
	補助金の交付	—	自治会	2,000,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			なし	
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			なし	
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	深野集落センター施設改修事業	雲南市	6,782,400	6,782,400	間接交付事業費 6,782,400円
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	楨原用水路改修事業	雲南市	2,040,120	2,040,120	間接交付事業費 2,040,120円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	深野集落センター施設改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		雲南市		
交付金事業実施場所		雲南市吉田町深野地内		
交付金事業の概要		深野集落センター修繕（①掃き出し窓の設置 ②下屋根の設置 ③広場部分の舗装）		
総事業費	6,782,400	交付金充当額	6,782,400	
		うち文部科学省分	(0)	
		うち経済産業省分	(6,782,400)	
交付金事業の成果及び評価	<p>当センターは、地域の会議や行事などの自治会活動や葬儀に利用されてきたが、改修整備を実施したことにより近年ニーズが高まっていた高齢者の集いの場（サロン）や施設内外を一体的に利用したイベント、防災拠点など、多様化する利用目的に応じた施設使用が可能となった。</p> <p>また、玄関付近のスロープ設置と広場部分の舗装によるバリアフリー化で高齢者が利用する際の安全性が向上した。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額（円）
	深野集落センター施設改修事業	指名競争入札	アトリエSHUN	432,000
		指名競争入札	有限会社 今岡工務店	6,350,400
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし		

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	楨原用水路改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		雲南市		
交付金事業実施場所 雲南市三刀屋町乙加宮地内				
交付金事業の概要 用水路改修 角フリューム300 L=144m				
総事業費	2,040,120	交付金充当額 2,040,120 うち文部科学省分 (0) うち経済産業省分 (2,040,120)		
交付金事業の成果及び評価	農業用水路を改修したことにより、安定して農業用水を供給できるようになり、農作業の安全性も向上した。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	楨原用水路改修事業	指名競争入札	梅木建設 株式会社	2,040,120
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
なし				
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				
なし				



別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	バス停留所標識柱設置事業	雲南市	651,720	651,720	間接交付事業費 686,880円
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	吉田町防災倉庫設置事業	雲南市	881,280	881,280	間接交付事業費 881,280円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	バス停留所標識柱設置事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		雲南市		
交付金事業実施場所 雲南市内				
<p>交付金事業の概要</p> <p>バス停留所標識柱の製作及び設置：置き型式15基（基礎工事含む）の製作、設置整備                  バス停標概要（標識部：120mm×220mm、時刻表示部：330mm×220mm、支柱部：60.5Φ×高さ1,600mm、置き型式基礎部：310mm×340mm×340mm）</p>				
総事業費	686,880	交付金充当額 651,720 うち文部科学省分 (0) うち経済産業省分 (651,720)		
交付金事業の成果及び評価	市民バス停留所の標識柱は老朽化しており、ヘッドマークがない、地域によっては標柱が木製で既に朽ちているものや、バス停留所標識柱自体が無い箇所がある。今回順次ではあるが、視認性が高く耐久性もあるバス停留所標識柱を設置できたことで、利用者の利便性の向上が図られた。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額（円）
	市民バス停留所標識柱設置業務	指名競争入札	有限会社 サンユウ工芸	686,880
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
市内にはまだ多くの老朽化した標識柱整備を要する箇所があるので、来年度以降においても整備していく方針である。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				
なし				

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	吉田町防災倉庫設置事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		雲南市	
交付金事業実施場所 雲南市吉田町吉田地内、雲南市吉田町田井地内			
交付金事業の概要		吉田交流センター 倉庫設置 田井交流センター 倉庫設置	
総事業費		881,280	交付金充当額 うち文部科学省分 (0) うち経済産業省分 (881,280)
交付金事業の成果及び評価		吉田町内の地域防災の拠点施設でもある吉田交流センター及び田井交流センターへの屋外倉庫設置により、災害訓練、災害時の速やかな災害活動ができるようになり、地域防災活動の充実が図られた。	
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
契約の目的		契約の方法	契約の相手方
防災倉庫設置		指名競争入札	有限会社 岡田建設
契約金額 (円)			
			881,280
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
なし			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	仁多学校給食共同調理場 給食配送用車両購入	奥出雲町	4,471,000	4,471,000	総事業費 5,227,200円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	仁多学校給食共同調理場給食配送用車輛購入	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		奥出雲町	
交付金事業実施場所 島根県奥出雲町三成			
交付金事業の概要		給食配送用車輛の購入（1台）	
総事業費	5,227,200	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,471,000 (0) (4,471,000)
交付金事業の成果及び評価	本事業により、仁多学校給食共同調理場に給食配送車輛の整備が出来た。これにより、仁多地域小学校への給食の配送回収業務が安全に行える体制が維持され、学校教育の一環として実施される学校給食事業を引き続き実施できることから、子供たちの健全な心と健康な体が育まれることが期待される。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	仁多学校給食共同調理場給食配送用車輛購入	指名競争入札	有限会社 三成マツダ
			契約金額（円） 5,227,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無 なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方 なし			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	町道恵比線維持補修事業	飯南町	6,254,000	6,254,000	総事業費 6,597,720円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道恵比線維持補修事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯南町	
交付金事業実施場所 飯南町下島地内			
交付金事業の概要		(町道恵比線) 舗装工 A=2,209㎡ 区画線工 L=4,355.4m	
総事業費		6,597,720	交付金充当額 6,254,000 うち文部科学省分 (0) うち経済産業省分 (6,254,000)
交付金事業の成果及び評価		(町道恵比線) 本路線は、アスファルト舗装の老朽化が著しく、クラック及び表層の局部的剥離が恒常的に発生し、通行に支障をきたしている状況にある。また、外側線が未施工又は剥離し路肩との境界が視認出来ず危険な状態にある。このため、交付金を活用し舗装補修及び区画線施工を行った。これにより路面状況の改善が図られ、道路利用者の利便性及び道路交通の安全性が向上した。	
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	町道恵比線維持補修事業	指名競争入札	松田建設(株)
			契約金額(円) 6,597,720
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無 なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方 本事業については、今年度で全線の補修が完了したため、来年度以降は別路線の補修について交付金を活用していきたい。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし	

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	ゴールデンユートピアおお ち維持運営事業	美郷町	10,903,000	10,903,000	間接交付事業費 20,000,000



Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ゴールデンユートピアおおち維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		美郷町	
交付金事業実施場所		美郷町粕淵	
交付金事業の概要	町民誰もが健康で生きがいをもって長寿社会を楽しく暮らしていくための施設として、平成6年11月にオープンした「ゴールデンユートピアおおち」の指定管理料6か月分。		
総事業費	20,000,000	交付金充当額	10,903,000
		うち文部科学省分	(0)
		うち経済産業省分	(10,903,000)
交付金事業の成果及び評価	<p>本施設は、健康センター、スポーツセンター、交流センター及び高齢者センター等の施設を有し、健康づくりや健康増進、軽スポーツ、様々な創作活動、また各種教室の開設による生涯学習の場として幅広い事業を展開している。楽しく働き、学び、住み、憩う場として町民一人ひとりが求めているものは様々で、厳しい町財政下で町有施設を維持運営することは非常に困難であるが、ゴールデンユートピアおおちに対する指定管理料の一部に本交付金を充当することにより、利用者の求めに答えることができる施設として、年間を通じて円滑な事業を実施するとともに、施設の安定した維持運営が図られた。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	美郷町ゴールデンユートピアの管理に関する協定	随意契約	(一財)美郷町開発公社
			契約金額(円) 20,000,000 <small>(半年分)</small>
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
「ゴールデンユートピアおおち」は、町民にとってはなくてはならない施設となっている。この施設を安定的に維持運営するため今後ともこの交付金を活用したい。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	小型動力ポンプ積載車購 入事業	津和野町	4,563,000	4,563,000	総事業費 8,478,000円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ積載車購入事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		津和野町	
交付金事業実施場所		津和野町寺田	
交付金事業の概要	小型動力ポンプ積載車 1台 ダブルキャブ4WDディーゼル		
総事業費	8,478,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,563,000 (0) (4,563,000)
交付金事業の成果及び評価	<p>これまで使用してきた小型動力ポンプ積載車は、津和野町消防団第5分団に配備しており、平成5年に配備したもので、約23年が経過していた。通常積載車の耐用年数は15年～20年とされており、既に耐用年数を大きく超えており、毎年修繕にかなりの経費を要しているところであり、故障箇所によっては、部品の調達が困難な状況であったが、今回更新できたことにより、より迅速にかつ安全に消火活動を行えるようになった。また、今回配備した第5分団は、町の中心地に近く、住宅の密集した地域特性から災害が大規模化しやすく、初期消火活動が大変重要である。今回の整備により、水量が少ない場所などでの活動にも対応した装備も充実したことから、今回の配備は非常に有意義である。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	小型動力ポンプ積載車購入事業	指名競争入札	株式会社 吉谷
			契約金額 (円) 8,478,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
なし			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	町立学校施設整備事業	吉賀町	1,559,520	1,559,520	間接交付事業費 1,559,520円
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	社会体育施設整備事業	吉賀町	2,840,480	2,840,480	間接交付事業費 4,261,680円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町立学校施設整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		吉賀町	
交付金事業実施場所	吉賀中学校（吉賀町七日市966） 六日市中学校（吉賀町六日市757）		
交付金事業の概要	町立学校（2校）にエアコンを整備した。 ・吉賀中学校：エアコン（冷房専用）図書室（1台） ・六日市中学校：エアコン（冷房専用）図書室（1台）		
総事業費	1,559,520	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	1,559,520 (0) (1,559,520)
交付金事業の成果及び評価	近年、夏季の気温上昇傾向が続き、教育施設における暑さ対策が急務となっている。今年度は、夏季も利用頻度の高い図書室に冷房を設置することで、教育環境の改善を図ることが出来た。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	エアコン設置（吉賀中学校）	指名競争入札	(有)ふれあいショップのうみ
	エアコン設置（六日市中学校）	指名競争入札	北陽電気工事（株）
			契約金額（円）
			587,520
			972,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
なし			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし	

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	社会体育施設整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		吉賀町	
交付金事業実施場所	蔵木グラウンドゴルフ場（吉賀町蔵木60-2）		
交付金事業の概要	社会体育施設（蔵木グラウンドゴルフ場）の施設整備。 ・駐車場舗装 A=731㎡ ・案内板設置		
総事業費	4,261,680	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	2,840,480 (0) (2,840,480)
交付金事業の成果及び評価	蔵木グラウンドゴルフ場は、日本グラウンドゴルフ協会の認定コースに認定されることを目標としていたが、平成27年度に認定された。 本施設は、駐車場が未舗装で案内板等もなかったが、認定コースとなり利用者が増える中、本事業の実施により、利用者の利便性の向上を図ることができた。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	舗装整備（蔵木グラウンドゴルフ場）	指名競争入札	(有)宗正建設
			契約金額（円） 4,261,680
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
なし			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし	